

現金及び預貯金出納帳の記載例

記載方法等については、成年後見Q&A 18ページ以下をご覧ください。

		項目名
1	日常的な支出	入院費・施設費
		医療費（薬代等）
		住居費（家賃等）
		生活費（本人）
		生活費（扶養親族）
2	公租公課	健康保険料
		介護保険料
		市・道民税
		固定資産税
3		後見事務費（交通費等）
4	その他	保険掛金
		負債の返済分
		繰越金
		年金
		預金出金
		預金入金
		雑収入（利息等）

現金及び預貯金出納帳

本人氏名

作成者氏名

報告期間

～

年月日	摘要	項目	現金出納			(預貯金口座名)		
			収入	支出	現金残高	入金	出金	預貯金残高
	合計							

現金及び預貯金出納帳（記載例）

本人氏名 ○○○○

報告期間

平成27年1月1日

～

作成者氏名 △△△△

平成27年6月30日

前回報告からの期間
を記入します。

摘要欄には用途を具
体的に記入します。

預金利息は記帳したと
きに判明するので、日
付が多少前後しても差
し替えありません。

預金入出金は、現金と
預金の双方に記入する
こととなります。

年月日	摘要	項目	現金出納			〇〇銀行普通預金口座 (口座番号〇〇〇〇〇〇)		
			収入	支出	現金残高	入金	出金	預貯金残高
H27.1.1	前回からの繰り越し	繰越金			52,423			1,540,565
H27.1.15	預金から引出	(預金入出金)	70,000		122,423		70,000	1,470,565
H27.1.15	施設へ支払(12月分)	入院費・施設費		54,900	67,523			1,470,565
H27.1.15		医療費(薬代等)		9,630	57,893			1,470,565
H27.1.15		年金			57,893	154,000		1,624,565
H27.1.30	利息	雑収入(利息等)			57,893	19		1,624,584
H27.1.31	施設へ面会(交通費)	後見事務費(交通費等)			56,933			1,624,584
H27.2.15	預金から引出	(預金入出金)			126,933		70,000	1,554,584
H27.2.15	施設へ支払(1月分)	入院費・施設費			73,533			1,554,584
H27.2.25	薬代(〇〇医院)	医療費(薬代等)		6,450	65,083			1,554,584
H27.2.25		後見事務費(交通費等)		960	64,123			1,554,584
H27.3.15	預金入出金は、現金と 預金の双方に記入する こととなります。	(預金入出金)	70,000		134,123		70,000	1,484,584
H27.3.15		入院費・施設費		57,800	76,323			1,484,584
H27.3.20	薬代(〇〇医院)	医療費(薬代等)		10,200	66,123			1,484,584
H27.3.20	施設へ面会(交通費)	後見事務費(交通費等)		960	65,163			1,484,584
H27.3.25	年金	年金			65,163	154,000		1,638,584
H27.4.15	預金から引出	(預金入出金)	70,000		135,163		70,000	1,568,584
H27.4.15	施設へ支払(3月分)	入院費・施設費		55,600	79,563			1,568,584
H27.4.20	薬代(〇〇医院)	医療費(薬代等)		9,540	70,023			1,568,584
H27.4.20	施設へ面会(交通費)	後見事務費(交通費等)		960	69,063			1,568,584
H27.5.15	預金から引出	(預金入出金)	70,000		139,063		70,000	1,498,584
H27.5.15	施設へ支払(4月分)	入院費・施設費		58,900	80,163			1,498,584
H27.5.20	薬代(〇〇医院)	医療費(薬代等)		8,450	71,713			1,498,584
H27.5.20	施設へ面会(交通費)	後見事務費(交通費等)		960	70,753			1,498,584
H27.5.25	年金	年金			70,753	154,000		1,652,584
H27.6.15	預金から引出	(預金入出金)	70,000		140,753		70,000	1,582,584
H27.6.15	施設へ支払(5月分)	入院費・施設費		55,600	85,153			1,582,584
H27.5.20	薬代(〇〇医院)	医療費(薬代等)		9,540	75,613			1,582,584
H27.6.20	施設へ面会(交通費)	後見事務費(交通費等)		960	74,653			1,582,584
	合計		420,000	397,770		462,019	420,000	

家庭裁判所に提出する書類

1 後見事務報告書

2 財産目録

3 預貯金通帳の写し

※ 預貯金通帳の写しの作成方法については、52ページの「家庭裁判所に提出する資料のコピーの取り方」を参考にしてください。

以上の書類の提出月は□□月です。

※ 書類の提出月は、原則、毎年ご本人の誕生月になりますので、上記の□の中にご自身で提出月を記載して、忘れないようにしておきましょう。

後見事務報告書

平成 年 月 日

住 所 _____

成年後見人 _____ 印

電話番号 _____

本人の生活状況について

1 前回報告以降、本人の住所に変化はありましたか。

- 変わらない。 以下のとおり変わった。

【住民票上の住所】

【実際に住んでいる場所】（※ 入院先、入所施設などを含む。）

※ 変わったことが確認できる資料（住民票、入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

- 特にない。 以下のとおり変化があった。

本人の財産状況について

1 前回報告以降、月々の定期収入と定期支出に変化はありましたか。

- 特に変わらない。 以下のとおり変化があった。

収入・支出の別	項目	変化した金額
<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出	(例) 入院費	月額： 5万0000円 → 8万0000円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円 → 万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円 → 万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円 → 万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円 → 万 円

※ 定期収入又は定期支出が変わった場合には、変わったことが確認できる資料（入院費の請求書又は領収書など）を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、1回につき10万円を超えるような臨時収入又は臨時支出はありましたか。

ない。 ある（以下のとおり）。

収入・支出の別	内容	金額
<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出	(例) テレビ代	10万5000円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円

※ 臨時収入又は臨時支出がある場合には、これらを確認できる資料（領収書等）を本報告書とともに提出してください。

3 前回報告以降、本人が得た金銭（定期収入、臨時収入の全てを含む。）は、全額、今回コピーを提出した通帳に入金されていますか。

はい。 いいえ。

（「いいえ」と答えた場合）入金されていないお金はいくらで、現在どのように管理していますか。また、入金されていないのはなぜですか。以下にお書きください。

4 前回報告以降、本人の財産から、本人以外の人（本人の配偶者、親族、後見人自身を含みません。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

ない。 ある。

（「ある」と答えた場合）誰のために、いくらを、どのような目的で支出しましたか。以下にお書きください。また、これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

5 その他、裁判所に報告しておきたいことがあればお書きください。

※ がある箇所は、必ずどちらか一方のにレ点を入れてください。

※ 完成したら、裁判所に提出する前に写しを取って、次回報告まで大切に保管してください。

財産目録（継続用）

作成者氏名

印

1を除く各項目は、必ずどちらか一方の □ にレ点を入れてください。

財産の内容（別紙に記載がある事項）に少しでも変化があった場合は、右の □ にレ点を入れてください。

この場合は、前回までに報告したのもも含め、改めて現在の財産の内容を別紙にお書きください。

1 預貯金・現金

本人の財産の内容は以下のとおりです。

金融機関の名称	支店名	口座種別	口座番号	残高（円）	最終記帳日	管理者
現金						
合計						

2 不動産（土地）

前回報告から変わりありません。

本人の財産の内容は別紙のとおりです。

3 不動産（建物）

前回報告から変わりありません。

本人の財産の内容は別紙のとおりです。

4 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）

前回報告から変わりありません。

本人の財産の内容は別紙のとおりです。

5 負債

前回報告から変わりありません。

本人の財産の内容は別紙のとおりです。

6 本人が法定相続分を有する遺産

前回報告から変わりありません。

別紙のとおり遺産を受領しました。

7 その他（後見制度支援信託，投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手，貸金債権等）

前回報告から変わりありません。

本人の財産の内容は別紙のとおりです。

2 不動産（土地）

所在	地番	地目	地積（㎡）	固定資産税評価額	(根) 抵当権の有無

3 不動産（建物）

所在	家屋番号	種類	床面積（㎡）	固定資産税評価額	(根) 抵当権の有無

4 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）

保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額（受取額）（円）	受取人

5 負債

債権者名（支払先）	負債の内容	残額（円）	返済月額（円）
合 計			

6 本人が受領した遺産

種 類	被相続人	金額，固定資産税評価額等	相続分

7 その他（後見制度支援信託，投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手，貸金債権など）

種 類	信託銀行名，銘柄，振出人等	数量（口数，株数，額面金額等）

記載例

後見事務報告書

平成 ●● 年 ●● 月 ●● 日

住 所 ●●市●●町●丁目●●番地●号

成年後見人 家 裁 一 郎 印

電話番号 ●●●●-●●-●●●●

本人の生活状況について

1 前回報告以降、本人の住所に変化はありましたか。

- 変わらない。 以下のとおり変わった。

【住民票上の住所】

●●市●●町●丁目●●番地●号

【実際に住んでいる場所】（※ 入院先、入所施設などを含む。）

▲▲市▲▲町▲▲丁目▲▲番地▲▲号 グループホーム▲▲（平成27.3から入所）

※ 変わったことが確認できる資料（住民票、入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

- 特にない。 以下のとおり変化があった。

本人の病状が安定したため、入院していた●●病院を退院し、平成27年3月1日からグループホーム▲▲に入所している。現在、●●病院には3週間に1回通院している。

本人の財産状況について

1 前回報告以降、月々の定期収入と定期支出に変化はありましたか。

- 特に変わらない。 以下のとおり変化があった。

収入・支出の別	項目	変化した金額
<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出	(例) 入院費	月額： 5万0000円→ 8万0000円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円→ 万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円→ 万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円→ 万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		月額： 万 円→ 万 円

※ 定期収入又は定期支出が変わった場合には、変わったことが確認できる資料（入院費の請求書又は領収書など）を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、1回につき10万円を超えるような臨時収入又は臨時支出はありましたか。

ない。 ある（以下のとおり）。

収入・支出の別	内容	金額
<input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 支出	(例) テレビ代	10万5000円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円
<input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 支出		万 円

※ 臨時収入又は臨時支出がある場合には、これらを確認できる資料（領収書等）を本報告書とともに提出してください。

3 前回報告以降、本人が得た金銭（定期収入、臨時収入の全てを含む。）は、全額、今回コピーを提出した通帳に入金されていますか。

はい。 いいえ。

（「いいえ」と答えた場合）入金されていないお金はいくらで、現在どのように管理していますか。また、入金されていないのはなぜですか。以下にお書きください。

一昨日、親戚から本人の喜寿のお祝い金として5万円を受領したが、本人の銀行口座に入金する時間がなかったため、後見人が現金で預かっている。

原則として、受領した金銭は直ちにご本人の口座に入金してください。

4 前回報告以降、本人の財産から、本人以外の人（本人の配偶者、親族、後見人自身を含みません。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

ない。 ある。

（「ある」と答えた場合）誰のために、いくらを、どのような目的で支出しましたか。以下にお書きください。また、これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

平成27年4月15日に、本人の孫の高校進学の入学祝金として2万円を送った。

これはお祝い金なので、領収書はもらっていない。

5 その他、裁判所に報告しておきたいことがあればお書きください。

本人名義の自宅の老朽化が顕著となり、屋根が雨漏りして部屋のクロス等の損傷がひどい。業者に見積もってもらったところ、屋根の葺き替え費用として150万円もの費用がかかることが予想され、このまま自宅を維持するのは本人の財産状況を悪化させることになるので自宅を売却することを考えている。

※ がある箇所は、必ずどちらか一方のにレ点を入れてください。

※ 完成したら、裁判所に提出する前に写しを取って、次回報告まで大切に保管してください。

財産目録（継続用） ※記載例

作成者氏名 家裁 一郎 印

1を除く各項目は、必ずどちらか一方の□にレ点を入れてください。
 財産の内容（別紙に記載がある事項）に少しでも変化があった場合は、右の□にレ点を入れてください。
 この場合は、前回までに報告したのもも含め、改めて現在の財産の内容を別紙にお書きください。

1 預貯金・現金

本人の財産の内容は以下のとおりです。

金融機関の名称	支店名	口座種別	口座番号	残高（円）	最終記帳日	管理者
■■銀行	▲▲支店	普通	●●●●●●●●	1,500,000	H27.10.1	後見人
■■信用金庫	▲▲支店	普通	●●●●●●●●	2,000,000	H27.10.1	後見人
同上	同上	定期	●●●●●●●●	5,000,000	H27.10.1	後見人
現金				50,000		後見人
合計				8,550,000		

2 不動産（土地）

- 前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

3 不動産（建物）

- 前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

4 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）

- 前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

5 負債

- 前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

6 本人が法定相続分を有する遺産

- 前回報告から変わりありません。 別紙のとおり遺産を受領しました。

7 その他（後見制度支援信託，投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手，貸金債権等）

- 前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

2 不動産（土地）

所在	地番	地目	地積（㎡）	固定資産税評価額	(根)抵当権の有無
▲▲市■区★条★丁目	◆◆番◆	雑種地	456.78	3,857,261	有
●●市●●町●丁目	●●番●	宅地	285.65	6,781,234	無
※●●市●●町●丁目の土地は、平成27年8月10日に家庭裁判所の許可を得て売却した。					

3 不動産（建物）

所在	家屋番号	種類	床面積（㎡）	固定資産税評価額	(根)抵当権の有無
▲▲市■区★条★丁目	◆◆番地◆	事務所・居宅	248.92	6,428,129	有
●●市●●町●丁目	●●番地●	居宅	156.34	7,458,932	無
※●●市●●町●丁目の建物は、平成27年8月10日に家庭裁判所の許可を得て売却した。					

4 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）

保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額（受取額）（円）	受取人
●●損保	普通傷害保険	●●●●●●●●	1,000,000	本人
■生命	養老保険	●●●●●●●●	2,000,000	本人
※上記保険は、平成27年5月31日に満期となり返戻金が支払われた。				

5 負債

債権者名（支払先）	負債の内容	残額（円）	返済月額（円）
(株)●●クレジット	補聴器の購入	356,000	15,000
※上記の負債は、平成27年7月16日に補聴器が壊れたため、40万円で購入したことによるもの。			
合 計			

6 本人が受領した遺産

種 類	被相続人	金額、固定資産税評価額等	相続分
●●市●●町●丁目●●番● 雑種地	家裁 二郎	3,847,912	4分の1
★★銀行▲▲支店普通預金口座番号●●●●●●●●	同上	2,500,000	同上
※平成27年9月2日に、本人の兄の遺産を相続した。			

7 その他（後見制度支援信託、投資信託、株式、公債、社債、手形、小切手、貸金債権など）

種 類	信託銀行名、銘柄、振出人等	数量（口数、株数、額面金額等）
後見制度支援信託	★★信託銀行	12,000,000
株式	●●ホールディングス	300株（評価額50万円）
※上記株式は、平成27年6月3日に売却した。		